

川崎信用金庫理事長賞

女子野球と私の未来

梶ヶ谷小学校 6年生 卜部 未海

「私の将来の夢は女子プロ野球選手です。」野球の先輩に将来の夢を聞かれて私はそう答えた。

私は野球が好きです。好きなので野球も習っています。私は二つの野球チームに入っています。女子野球と少年野球です。少年野球では背番号1番で女子野球では10番のキャプテンをやっています。私は女子野球を中学、高校、大学、大人まで続けたいと思っています。けれど女子プロ野球大量退団というニュースを見て私はビックリしました。これからもこんな風に女子プロ野球選手がどんどん退団していったら、女子プロ野球がなくなってしまうかもしれないと私は思いました。今ある女子プロ野球の球団は、「埼玉西武ライオンズレディーズ」「阪神タイガースWomen」「読売ジャイアンツ女子チーム」の3球団です。私はこの3球団だけでなく、他のプロ野球の球団もできてほしいなと思います。

私が野球を好きになった理由は、お兄ちゃんです。なぜかという、お兄ちゃんが最初に野球を始めて、低学年の大会で人数が足りず、助っ人と呼ばれたからです。その時は野球のルールも、バットの持ち方も、振り方も分からない状態でさそわれたので心配でしかありませんでした。

「初めての野球…。」「どうしよう…。」「大丈夫かな…。」という気持ちで入ったバッターボックス。ピッチャーが投げた初球、「カンッ」と音が聞こえた。初めての野球でバットにかすったので、とっても私はビックリしました。その打席は三しんで終わってしまったけれど、この快感は今でも忘れられません。

そこから私はその少年野球チームに体験に行き、お母さんに許可をとってその少年野球チームに入りました。上達するまでにやめたくなることもありましたが、あきらめずにがんばりました。

3年生の時に5年生の女の子に、「女の子『だけ』の野球、行ってみない？」とさそわれました。その時の少年野球チームの女の子の人数は私をふくめて二人しかいませんでした。なので、女の子だけでやってみたいと思いました。そして実際に行ってみると本当に女の子しかいませんでした。なんだか不思議でした。

その後、練習をして、おもしろい子もいれば、素直な子もいる。元気な子もいれば、おとなしい子もいる。そんな十人十色なチームに入団しました。

それから3年たって6年生になりました。今でも二つのチームに入っています。私の叶えたい未来は野球の球団数が増えることです。

その未来を叶えるために友達をさそって野球人口を増やしていきたいです。

「野球やろうぜ！」